

最新技術や製品紹介

道設備設計
事務所協会 情報発表会と展示会

北海道設備設計事務所協会は4日、札幌ビュートホテル大通公園で第10回技術情報発表会とパネル・商品展示会を開いた。

約120人が最新動向や技術、製品などの説明を聞き、理解を深めた。

発表会の機械分野は、北海道電力電化ソリューションセンターシステム提案グループの寺島崇史総括主任が、ネット・ゼロ・エネルギー・ビル(ZEB)導入に向けた補助制度や導入コンサル事例を解説。江別葛屋書店C棟や美幌町役場庁舎の新築についても説明した。

電気分野では、大光電

機の有馬郁恵さんが屋外照明のZEROシリーズを紹介。自身が携わった大分駅北口駅前広場製品を目の前に説明を受け、理解を深めた



や長崎漁港防災緑地の事例を交え、景観に溶け込む照明の大切さを伝えた。

展示会では、積水化学北海道が2015年に製品化したクウチヨウハイパーCHをはじめとする管製品の紹介や、遠藤照明が最大250台の調光をスマートフォン1台でコントロールできる体験

デモを展開。水栓や赤外線暖房機・乾燥機なども展示され、担当者

の説明を受けながら名刺交換をした。

この後、実務担当者懇親会で親睦を深めた。